

おくすりの名前	吸入回数
<p>(手技確認における8つのポイント※)</p> <p>※(一社)吸入療法アカデミー方式</p> <p>①デバイス保持(水平) ②カウンター指差し確認 ③通気口の位置確認 ④ボタン・レバー・カバー操作は最後までしっかり行き指を離す ⑤口角を閉じる ⑥吸い方(強く深く:掃除機のように) ⑦息止め(指折り5つ) ⑧うがいは必ず行う(ガラガラ、ブクブク各3回)</p>	
	<p>10回刻みで減る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カウンターが0になった回の吸入が終了しましたら次回からは新しい吸入器を使用して下さい ・カウンターが0になるとロックがかかりボタンは押せなくなります

(毎日の操作)

(注意点)

《吸入映像》※1



(約1分40秒)



(約50秒)

セット後は、吸入器を傾けると薬剤がこぼれることがあるので振ったり、逆さにしない

手順	ポイント
<p>① 薬剤の準備</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 薬剤セット時の操作はボタンを上にして水平に持ち行う □ カウンターで残量確認する □ キャップを外す(両端をつまみ引っ張る)(A) □ 信号が赤になっていることを確認する(B) □ ボタンを下までしっかりと押して離す(C) □ 信号が赤から緑に変わったことを確認する(D) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水平に持ち、しっかり操作しないと正確な1回分量がセットされない
<p>② 息吐き</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 無理のない程度に息を吐き一旦止める(吸入口には息を吹きかけない) 	<p>・息吐きと吸入をそれぞれしっかりしていただくために、息吐き後一旦息を止め吸入する</p> <p>呼気量≒吸気量</p> <ul style="list-style-type: none"> ・息吐きをしないとしっかり吸えない
<p>③ 吸入</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 吸入口をくわえ、口角を閉じ、強く深く、最後まで息を吸い込む(通気口をふさがない) * 正しく吸入できると、カチッと音がして、信号が緑色から赤色へ戻るが、音がしても最後まで息を吸いきる 	<p>吸</p> <ul style="list-style-type: none"> ・息がもれないように口角を閉じる ・掃除機でかき集めるイメージで吸う ・緑から赤に変わらないときは薬が吸えていないので、ボタンを押さずに、もう一度吸入する
<p>④ 息止め</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 吸入器から口を離し、口を閉じ、指折り5つ息を止める(無理のない程度で良い) 	<p>吐</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肺により多くの薬を定着させるため ・口から吐くと速くなることがある
<p>⑤ 息吐き</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 鼻からゆっくりと息を吐く 	<ul style="list-style-type: none"> ・吸入口に息を吹きかけないようにする意味も込めて鼻から抜くことが良い ・ステロイドに限っては鼻腔内における抗炎症作用が期待できるとの報告がある 吸入後に鼻から息を吐きだすことで気管支などに定着できなかった薬が鼻の中に定着する その為、吸入後に鼻から息を吐きだすことでアレルギー性鼻炎や好酸球性副鼻腔炎に効果が期待できる
<p>⑥ 後片付け</p> <ul style="list-style-type: none"> □ キャップをしっかり閉じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャップを閉じる前に吸入口を拭く ・アクチュエーターを週1回洗浄する
<p>⑦ うがい</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 吸入後はガラガラうがい、ブクブクうがいを各3回ずつ行う 	<p>ガラガラ ブクブク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔内及び咽頭についた薬を洗い流す

吸入ステロイドは口腔内カンジダや嚔声などの副作用を防止するため、吸入後すぐにうがいをする
それ以外の吸入薬も統一化を図るため、うがいを行うようにする

(本図より著者の許可を得て使用)

保険調剤薬局名(薬剤師名) : _____ 年 _____ 月 _____ 日